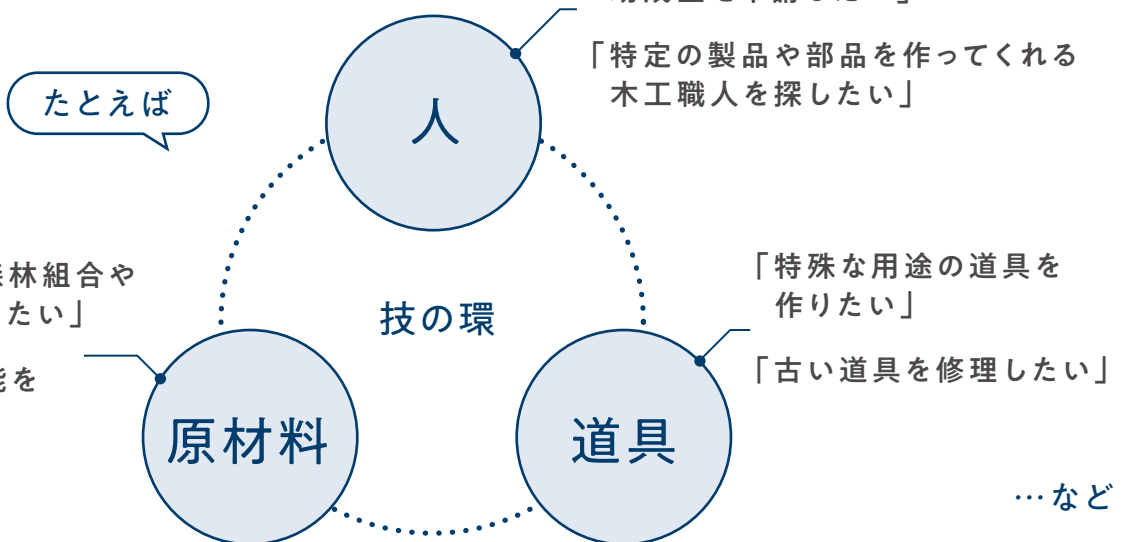


「匠の国ぎふ」の
伝統技術をつなぐ
ご相談承ります



文化財の保存修理や伝統工芸品の
製作などに携わる方々の
現場の課題解決を支援します

「後継者を育てるため、
助成金を申請したい」
「特定の製品や部品を作ってくれる
木工職人を探したい」



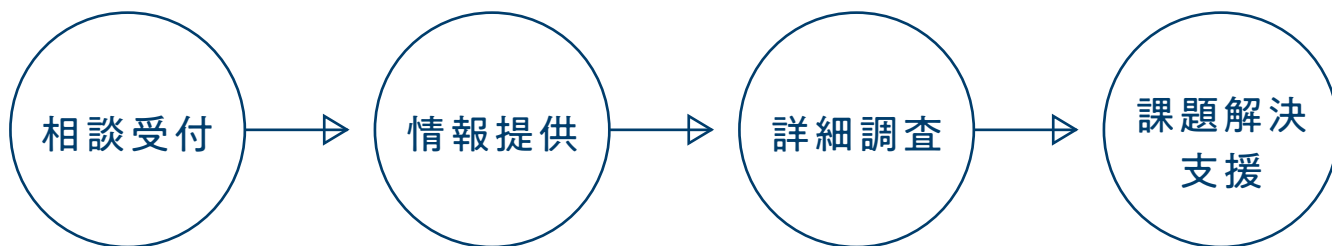
この相談業務は
岐阜県から委託を受け
一般社団法人 技の環が運営します

ご相談は、一般社団法人
技の環のウェブサイトの
入力フォーム・メール・
お電話へ

URL: <http://ginowa.org>
MAIL: contact@ginowa.org
TEL: 080-4401-6872



支援の流れ



スタッフができる限り現地へ赴き課題を聞き取ります

解決につながる情報を提供したり関係する人や組織につながります

短期間で解決できない内容は必要に応じて詳細調査を実施します

後継者の募集、原材料の確保、道具の調達など、課題解決をお手伝いします

豊富な専門知識や人脈を持つスタッフが対応



久津輪 雅 (美濃窓口)

岐阜県立森林文化アカデミー教授(木工)。長良川鶺鴒用具を作る職人の後継者育成や岐阜和傘の材料確保の活動を支援。

大滝 絢香 (美濃窓口)

令和元~5年度まで岐阜県文化伝承課「匠の技を支える道具の保存伝承事業」調査員として、聞き取り調査、報告書作成、データベース化などを担当。

蓑谷 百合子 (飛騨窓口)

工芸コーディネーター、風光ル 店主。工芸品の商品開発やコーディネート業務の傍ら飛騨地産漆の再生に取り組む。NPO法人飛騨漆の森プロジェクト理事。

村田 明宏 (飛騨窓口)

旧岐阜県工芸試験場 研究員、岐阜県工業技術研究所 所長などを歴任。NPO法人飛騨漆の森プロジェクト副理事長、伝統工芸品産業、刃物産業、漆工技術などに知見を持つ。

技の環スタッフによる これまでの対応事例

鶺鴒造船



長良川の舟大工が鶺鴒造船に使う特殊な道具を調達するため、岐阜県内の鍛冶職人を紹介し、道具の製作につなげました。

飛騨春慶



飛騨春慶の曲物に用いるサクラの樹皮が不足していたため、数種類のサクラの樹皮を採取して比較を行ったほか、採取できる場所の情報を提供しました。